

# 平成24年度事業計画書

(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

## 1、事業概要

この法人は、60歳以上の高年齢者の再就職を促進することを目的としている。それぞれの意欲や能力に応じて、高年齢者が職業経験で得た知識や技能、能力の再開発を進め、それらを活用できる短期的な雇用による就業(以下「職業経験活用就業」という)の機会を確保し、提供することにより、その目的を達成する。

## 2、事業(寄付行為第4条)

職業経験活用就業を促進するために下記の事業を行う。

- (1) 職業経験を通じて得られた知識及び技能の活用を図ることができる短期的な雇用による就業(以下「職業経験活用就業」という)を希望する高齢者に対し、職業経験活用就業を行うに当たって必要となる事項に関する講習を行うこと。

(24年度に行なう事業内容)

50歳以上の人を対象に、定年まで及び定年後の就業をイメージし、これまでの職業経験の整理と、これを基にしたキャリア開発「自己発見研修会」を年4回実施します。

「自己発見研修会」とは

\* 職場での「ありたい姿」を実現する。

研修会の主な目的は、参加者が自分の強みや持ち味を十分に発揮し、職場での「ありたい姿」を実現するプランをたてることです。

具体的には、職場での自分を振り返るとともに、自己評価と他者評価を照らし合わせ、そのギャップを認識する作業を行います。そして、自分の長所を再確認し、それを活かす具体的な方法を考え、これからの行動力向上につなげます。

\* 参加型形式

当研修会は、1泊2日の参加型形式で行われます。参加者同士の討論でアドバイスを活発に行います。同時に、一人で自分自身のことをじっくりと考える作業を通じて、より深く、客観的に自己を見つめなおすことができます。

\* 講師

講師陣は、長年にわたって社員教育に関わった人達です。

\* 受講者

50歳以上で、定年後も働く意欲のある方はどなたでもご参加いただけます。応募要項は開催の都度ホームページ等で案内しております。

(2) 前号の高齢者に対し、その職業生活に関する事項について相談及び助言を行うこと。

(24年度に行なう事業内容)

主に「自己発見研修会」を受講し就業している者に対し、就業先企業が期待している仕事内容に対し、就業者が自分の得意や持ち味を十分に活用出来る状況になっているか、就業先の責任者と本人の双方に対するヒアリング&カウンセリングを毎年1回以上実施します。

(3) 第1号の講習を終了した者のために、無料の職業紹介事業を行うこと。

(24年度に行なう事業内容)

主に上記「自己発見研修会」の講習を終了し、職業紹介を希望する者に対し、無料の職業紹介を行ないます。

(4) 第1号の講習を終了した者のために、労働者派遣事業を行うこと。

(24年度に行なう事業内容)

主に上記「自己発見研修会」の講習を終了し、職業紹介を希望する者に対し、労働者派遣を行ないます。

(5) 高齢者に対し、能力開発のための教育訓練事業を行うこと。

(24年度に行なう事業内容)

上記(1)項と一緒に行ないます。

(6) その他この法人の目的を達成するために必要な事業を行うこと。

(24年度に行なう事業内容)

1、動(若い世代)と静(高齢者)の融合をテーマに、広く一般の人達を対象とし、講演会等によるPR事業を行ないます。

2、60歳年金請求該当者に対し、年金説明及び相談会を随時実施します。

3、「自己発見研修会」募集方法

当財団ホームページにおいて広く一般に案内し応募を受け付けるほか、講演会や関連雑誌等などにより募集します。